

令和4年度健康づくり指導者セミナー（働き世代の健康づくりコース） 実施報告

1. 本セミナーの概要について

【目的】

職場における健康づくりの知識と技術を身につけ、働き世代の健康づくり事業及び健康経営がより円滑かつ効果的に推進されることを目的とする。

【テーマ】

「始めよう！つながろう！職場の健康づくり」

事業所、行政、商工会議所、それぞれの立場で健康づくり事業に取り組む意義や目指したい方向性を整理する。

【対象者】

下記のいずれかに該当する者を研修対象とする。

- ・愛知県内企業の管理者
- ・企業において従業員の健康管理に従事する者または従事する予定の者
- ・総務、人事担当者、愛知県内の事業所経営者または従業員の健康管理に従事する職員
- ・愛知県内の事業所における健康管理を支援する団体（医療保険者、商工会議所、市町村等）の職員

【定員】

定員：80 事業所／回

【日時】

ライブ配信 令和4年7月14日（木）午前10時から午後2時30分まで

オンデマンド配信 令和4年8月5日（金）午前10時から9月2日（金）午後5時まで

【方法】

感染症拡大防止のため、ウェブ会議システム（Zoom）を利用したライブ配信と、動画配信サイト（YouTube）を利用したオンデマンド配信で、開催（実施）する。

ライブ配信の受講者は、事前にウェブ会議システムを利用した接続テスト（基本操作とブレイクアウトセッションの操作の確認）を実施する。

オンデマンド配信では、ライブ配信を録画・編集した動画とする。参加者のプライバシー保護に十分配慮した上で、動画を配信する。

2. 講義・事例紹介

●カリキュラム

●ライブ配信 令和4年7月14日（木） 午前10時～午後2時30分

時間	内容	概要
9:30	受付開始（9:55～受講アナウンス）	
10:00	開講・オリエンテーション	
10:10 (30分)	事例紹介* 「活気溢れる企業を目指して」 株式会社服部商会 常務取締役 ヒューター 嘉緒里様	従業員の健康を確保できるような一つひとつの活動に対して、現況の確認、課題の把握、課題の解決策を検討されている企業の取り組みを紹介する。また、地域ボランティアとの協働による取り組みも紹介する。
10:40 (15分)	情報提供* 「あいち健康プラザの機能と役割」 あいち健康の森健康科学総合センター健康開発部 副部長 石川 裕哲	
10:55	休憩	
11:00 (30分)	事例紹介* 「小牧市における働き世代を対象とした健康づくり」 小牧市役所福祉部地域包括ケア推進課 保健師 澤野 萌様	働き世代を対象とした健康づくりについて、検討・実施している小牧市の取り組みを紹介する。
11:30 (30分)	事例紹介* 「多機関連携による企業支援の輪～大府市の取り組み～」 大府商工会議所総務企画課 主事 市川 友紀様	行政、保険者、商工会議所、支援機関等それぞれの専門分野を活かし、市内事業所の面的支援を目指した取り組みについて紹介する。
12:00	昼食	
13:00 (60分)	グループセッション（意見交換） 「職場の健康づくりについて情報交換しよう」 （各グループで司会、書記、発表者を決め、意見交換をします。）	受講者同士で、健康づくりの取り組みや想いを情報交換し、自身の立場でできる職場の健康づくりを考える。
14:00 (20分)	発表・情報共有** （グループセッションで話し合われた内容を発表、共有します。）	
14:20	諸連絡* 県からのお知らせ	
14:30	閉講	

（進行状況により、時間を変更する場合があります。）

●オンデマンド配信 令和4年8月5日（金） 午前10時～ 9月2日（金） 午後5時

*は、録画した研修動画を視聴できます。**は、編集した研修動画を視聴できます。

事例紹介「活気溢れる企業を目指して」

株式会社服部商会 常務取締役 ヒューター 嘉緒里様

社員の幸福度の向上、企業価値の向上を模索している中、「健康経営」に出会い、戦略的に健康経営を実践されている株式会社服部商会様の取り組みを紹介していただきました。PDCA サイクルの確立やオフィス環境の整備、社外リソースの活用などに取り組んだことで、企業イメージの向上、エントリー数・採用者数の増加など、社外の評価にもつながったことをお話しいただきました。



情報提供「あいち健康プラザの機能と役割」

あいち健康の森健康科学総合センター健康開発部 副部長 石川 裕哲

あいち健康プラザは、ライフステージや健康状態に関わらず、すべての県民を対象として、健康づくりを総合的に推進する拠点施設であり、様々な視点から取り組み、地域に密着した役割を果たしていることについて紹介しました。また、先の事例紹介で報告された、愛知県健康づくりリーダーの概要説明と、企業における活用について提案しました。



事業紹介「小牧市における働き世代を対象とした健康づくり」

小牧市福祉部地域包括ケア推進課 保健師 澤野 萌様

令和3年度の人事異動からこれまでににおける取り組みや課題、気づきを担当者目線でご紹介いただきました。小牧商工会議所との連携により、市主催の健康経営セミナーの周知を行ったり、会報誌の掲載内容を「従業員が活用する内容」から、「事業所で活用できる内容」に変更（工夫）したりしたことなど、具体的にお話しいただきました。



事業紹介「他機関連携による企業支援の輪～大府市の取り組み～」

大府商工会議所総務企画課 主事 市川 友紀様

令和3年2月、大府市、全国健康保険協会愛知支部と「健康経営推進に関する連携協定」を締結した大府商工会議所の取り組みを紹介いただきました。市内に所在する法人会員826事業所を対象とした「健康経営の認知度調査（令和3年7月実施）」についても報告していただき、今後の事業展開や役割についてお話をいただきました。



グループセッション「職場の健康づくりについて情報交換しよう」（意見交換）

1 グループ 4～5 名として、4 グループに分かれて意見交換をしました。今回は、参加者のお立場から、企業と行政にグループ分けしました。

グループセッションの円滑な進行のため、各講義の後にワークシートへの記入時間を設け、各講義で気づいたこと、取り組んでみたいことを個人ワークとしてまとめました。

グループセッションでは、その個人シートをもとに、気づきなどを発表し、グループ内で共通する課題や、取り組みの工夫点などについて意見交換しました。

各グループセッション終了後、各グループで挙げた話題や意見を発表していただき、参加者全体で情報共有しました。

令和 4 年度健康づくり指導者セミナー（働き世代の健康づくりコース）ワークシート		
氏名（ ）		
	気づいたこと、感じたこと (質問含む)	ご自身の立場でできそうなこと 取り組みたいこと
1	事例紹介 「元気あふれる企業づくりを目指して～健康経営の取り組み～」	
2	情報提供 「あいち健康プラザの機能と役割」	
3	事例紹介 「小牧市における働き世代を対象とした健康づくり」	
4	事例紹介 「多機関連携による企業支援の輪～大府市の取り組み～」	
5	グループセッション 「職場の健康づくりについて情報交換しよう」	

セミナー受講後、本日にワークシートの提出をお願いします。開票を前向きな場合、ご連絡いただけますと幸いです。
提出先：あいち健康の森健康科学総合センター 健康開発部指導者養成課
(FAX) 0562-82-0228 (E-mail) younis@cpn.ajnu.prof.nichi.jp

ワークシート

グループセッション内容（一部抜粋）

企業のグループセッション内容

【本日のセミナーで気づいたこと】

- ・商工会議所や行政との連携が大切だと気付いた
- ・経営層と一緒に、職場の健康づくりについて考えることは難しいと思う反面、大切だと強く感じた
- ・担当者だけではなく、従業員も目に見えて変わったなと思える事業を考えたいと思った

【ご自身の立場でできそうなこと、取り組みたいこと】

- ・社内でプロジェクトチームを立ち上げて、みんなで考えていきたい
- ・ナッジ理論を取り入れた取り組みを計画したい
- ・県や市町村、商工会議所等で行っている事業を調べ、参加したい

行政でのグループセッション内容

【本日のセミナーで気づいたこと】

- ・ゴミ箱を減らして、自然と歩くことを促す環境づくりなど、ナッジ理論を取り入れた具体的な取り組みを知ることができた
- ・就労世代の健康づくりを推進する上で、企業との連携の重要性は感じていたが、担当者の声、現場の声を聴いて、再認識した

【ご自身の立場でできそうなこと、取り組みたいこと】

- ・企業との連携を図っていききたいと思った
- ・地域・職域連携という点で、企業の情報は保健所が把握していることが多いため、県と市との役割の明確化し、情報共有できないか模索したい

3. 申込者数・受講者数について

【申込者数（事業所数）】

ライブ配信：25人（19事業所） オンデマンド配信：103人（86事業所） 合計128人

（再掲）前年度の申込状況別 受講形式 (人)

	ライブ配信	オンデマンド配信	合計
令和3年度申込あり（2年連続）	4	16	20
令和3年度申込なし（≒初申込）	21	87	108
合計	25	103	128

【受講者数】

ライブ配信：23人（参加者数） オンデマンド配信：152回（動画視聴回数）

（以下、ライブ配信とオンデマンド配信合算して集計）

【受講者の所属】

(n=128)

	企業	医療保険者	商工会議所	行政	その他
人数（人）	69	4	1	44	10
割合（％）	53.9	3.1	0.8	34.4	7.8

【受講者の職種（役職）】

(n=128)

	保健師・ 看護師	管理栄養士	役員級	管理職級	事務	その他 (未記入含)
人数（人）	66	4	4	18	24	12
割合（％）	51.6	3.1	3.1	14.0	18.8	9.4

4. アンケート結果について

【実施期間】

ライブ配信 令和4年7月14日（木） 研修会終了後

オンデマンド配信 令和4年8月5日（金）から9月9日（金）※まで

※アンケート回収状況を鑑み、1週間延長した。

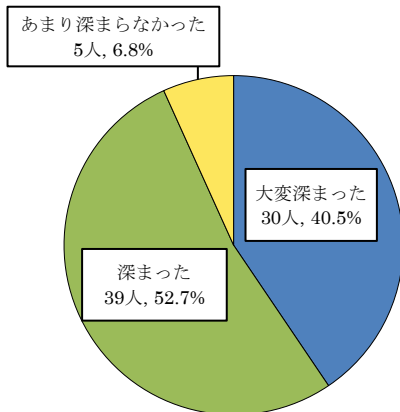
【回収状況】

合計74人（回収率57.8%）

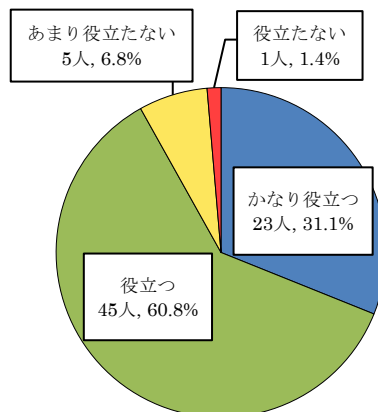
ライブ配信：21人（91.3%） オンデマンド配信：53人（51.5%）

【質問項目のまとめ】

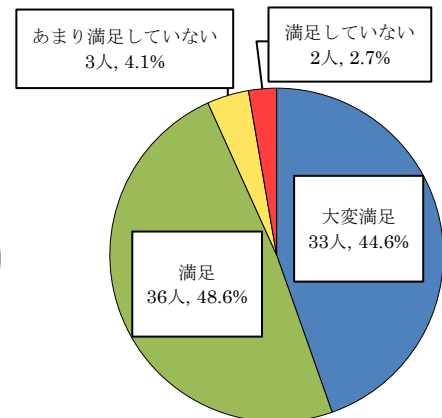
1) 理解度



2) 役立ち度



3) 満足度



4) 今回のセミナーを受講して、どのようなことから始めてみようと思いますか？（一部抜粋）

（企業）

- ・前年度の取り組みを評価分析して、次年度の目標を立てようと思う。
- ・行政との連携については、企業から声をかけることが必要だと分かった。健康課題や取り組みを明確にして企業側から積極的にアプローチしていこうと思う。商工会議所や行政でのセミナーがあれば積極的に参加しようと思う。
- ・産業保健師として働き始めたばかりなので、会社の組織やキーパーソンを知ることから始めていきたいと思います。
- ・健康経営アドバイザーについて情報収集し、従業員へ情報発信をしていきたい。
- ・最後に、ヒューター様がおっしゃっていた「ぎりぎりまで調べる！」というお言葉が心に残りました。色々な角度から探してみたり、行政等に問い合わせるアクションをどんどん起こしたりしていこうと思いました。

（医療保険者）

- ・事例の中で紹介されていた『ゴミ箱を減らす』といったようなナッジ理論を活用した職場の健康づくり・環境づくりを提案していきたいと思う。
- ・行政の様々な取り組みについて、健康保険組合内で情報共有をしたい。

（行政）

- ・市役所の健康政策担当部門とともに、商工会議所の方ともう一步連携を深められるよう商工会議所の方の今後のお考えなどをお伺いしに行きたいと感じました。一步一步頑張ります。
- ・まずは、すでにつながりを持っている企業の声を知りたいため、出前講座を利用してくれる企業へヒアリングをしたいと思う。
- ・小牧市さんが取り組んでいる会報誌への情報提供はとても参考になった

5) 受講者の感想や意見（一部抜粋）

- ・今回、ライブ配信に申込をさせていただきましたが、予定が合わなかったため、オンデマンド配信があり、本当に助かりました。
- ・事業所、行政、商工会議所という3つの立場からそれぞれの取り組みや課題を共有できたことでできることや連携について知ることができた。
- ・このような機会を無料で設けてくださりありがとうございました。講義も情報交換もとても参考になるものばかりで健康管理担当としてモチベーションがあがりました。こういう機会がもっと増えるといいなと思います。

6) 次回の研修テーマについて（一部抜粋）

- ・行政と事業所のメンタルヘルス対策
- ・メタボへの企業としての介入事例（特定健診・保健指導）
- ・女性の健康課題